

平和を希求する心を育てる取組

報告書

報告年月日 2021年2月16日

国・都市名 ベルギー・イーペル市

取組の名称	パッチワーク「子どもたちと平和」
実施主体 (該当項目に✓)	<input checked="" type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> 自治体 <input type="checkbox"/> NGO <input type="checkbox"/> 複合(保育園・小学校)
テーマ・目的	平和について考え、視覚化する
対象者 (年齢・学年・人数等)	19校の保育園・小学校に通う3歳から12歳までの子どもたち
実施場所	イーペル市及びその近隣の村の保育園・小学校
実施期間	2020年3月～2020年12月(新型コロナウイルス感染拡大のため) ※定期的に行う取組は、その旨を記入し、いつから、どれくらいの頻度で実施しているかを報告してください。
<p>1. 取組の概要(授業、イベントはプログラムの次第を、その他(例:コンテスト等)はそのプロセスを、具体的に記入してください。)</p> <p>2020年3月、イーペル市平和活動課は保育園及び小学校に対して、「パッチワーク」を制作する取組:「子どもたちと平和」への参加を呼び掛けました。この取組の目的は、保育園や小学校に通う子どもたちに、クラス内で「平和」について考え、話し合ってもらうことです。市が各保育園・小学校に大判用紙を1枚ずつ提供し、子どもたちに『『平和』という言葉から何が思い浮かぶ?』・『『平和』という言葉の思い浮かべて、それを紙の上に絵や文字で表現したらどうなる?』と問いかけ、表現してもらいました。</p>	
<p>2. 参加者の反応を記載して下さい。</p> <p>園長や校長らはこの取組について良好な反応を示しました。話し合いの結果、アナログに制作されたこの取組の成果物をデジタル化することにしました。</p>	
<p>3. 取組で得られた成果を記載して下さい。</p> <p>取組の成果物は、最終的にデジタル化され、非常にカラフルな「パッチワーク」の形にまとめられました。これを見ると、「平和」という概念は明確に定義することができないことが分かります。この作品からは、子どもたちが「平和」に関連していくつものテーマを連想していること、いくつもの次元から「平和」を見つめていること、多くの平和のシンボルに関心を寄せていることなどが分かります。また、この作品は、「平和」とは単に戦争がない状態をいうのではなく、行動を伴うものであること、誰もが尊重され平等な存在でいられること、気候や環境問題に目が向けられること、そして生き生きして、わくわくする、前向きでいられる状態をいうことなどを示唆しています。</p> <p>完成した横断幕は、保育園・小学校に通う子どもたちにとって、同じ年頃の子どもたちが「平和」を様々な形で表現していることに気づかせてくれる優れたツールにもなることでしょう。また、子どもたちが「平和」について更に詳しい背景情報を得る良いきっかけにもなることでしょう。</p>	

4. 取組の中で直面した課題があれば記載して下さい。

なし

5. 取組で使用した素材について（図書、映像、パワーポイントなど）、内容をわかりやすく簡潔に記入して下さい。）

子どもたちが使用した素材：A1サイズの大判用紙複数枚、色鉛筆、絵具、マーカー、糊、色紙、雑誌。
市のグラフィック・サービス課が寄せられた作品をそれぞれスキャンし、横断幕にするためレイアウトを整えました。横断幕は外部の業者が印刷しました。

6. 上記5. に記載された素材の共有の可否（取組で使用した素材を、平和首長会議のWEBサイトに掲載し、他都市と共有することに、著作権その他の問題がないか、次からお選び下さい。）

掲載可能（素材を添付してください）

**Kinderen
over Vrede**

